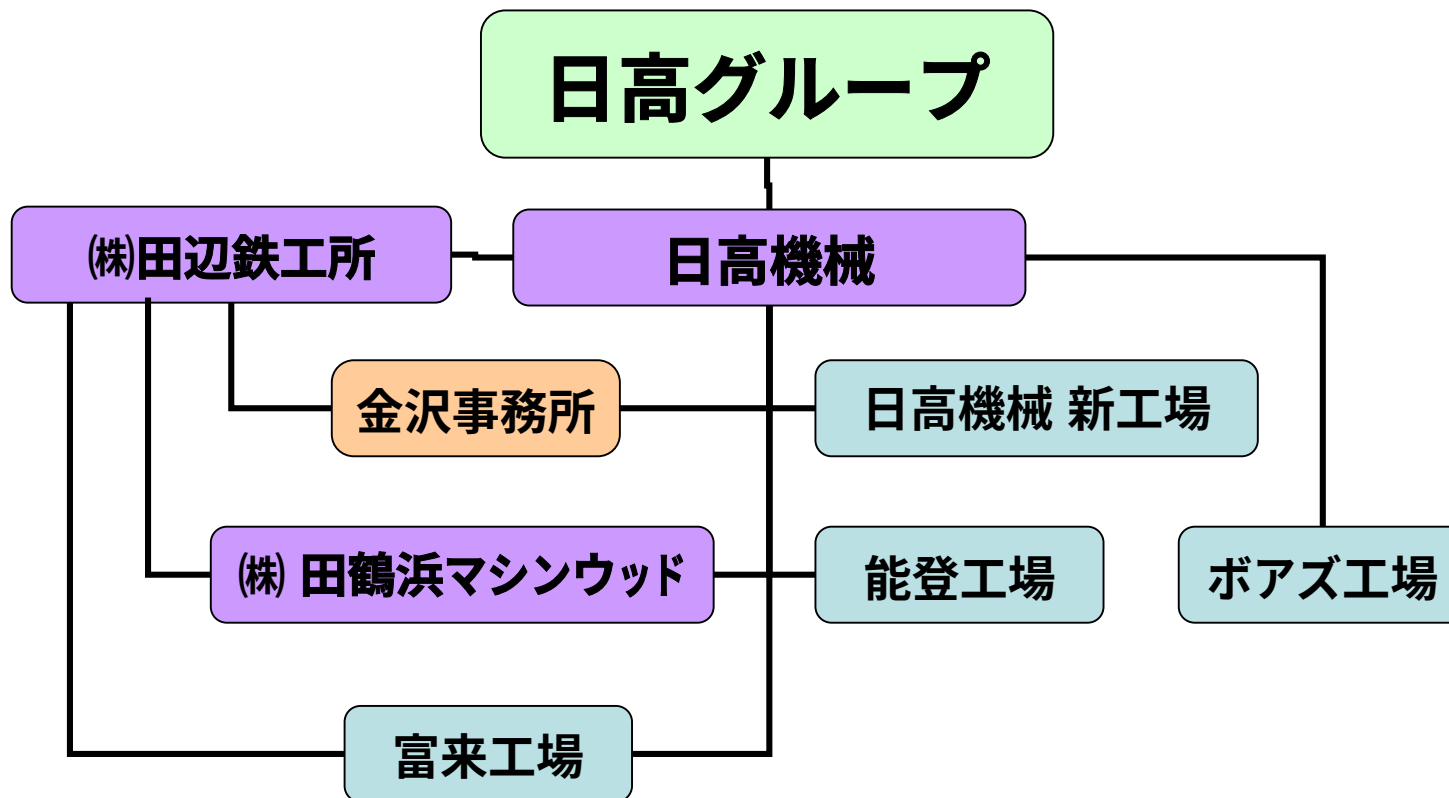


<http://www.hidaka.gr.jp>





特殊木工機械・産業機械・設計・製作



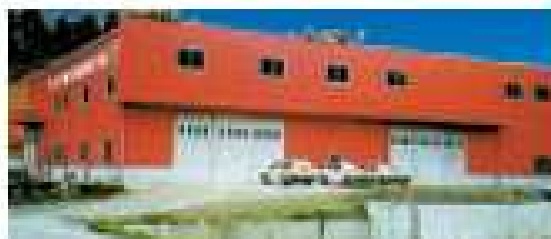
日高機械

本社 石川県羽咋郡志賀町徳田
☎(0767)37-1311☎・FAX(0767)37-1558



株式
会社 **田辺鉄工所**

本 社 金沢市小橋町5番35号 ☎(076)252-0124☎
志賀工場 石川県羽咋郡志賀町堀松 ☎(0767)32-3663
FAX(0767)32-3866



(株)田鶴浜マシン・ウッド

☎(0767)68-6666・FAX(0767)68-6333



日高グループ

富来 常設展示場

<http://www.hidaka.gr.jp/>

日高グループ会社概要

日高機械

- 商 号 日高機械
- 創 業 昭和37年2月
- 本社所在地 〒925-02 石川県羽咋郡志賀町字穂田4
- 資 本 金 10,000,000円
- 代 表 者 代表取締役社長 日高 明正
- 事業内容 各種機械、設計、製造、販売などこれらに付帯する一切の事業

株式会社 田辺鉄工所

- 商 号 株式会社 田辺鉄工所
- 創 業 明治37年11月1日
- 設 立 昭和13年3月29日に株式会社に改組
- 本社所在地 〒920 石川県金沢市小橋町5番35号
- 工場所在地 〒925-01 石川県羽咋郡志賀町稲松5番1号
- 資 本 金 10,000,000円
- 代 表 者 代表取締役社長 日高 明正
- 事業内容 諸機械の製造並びに販売
諸機械の設計の請負などこれらに付帯する一切の事業

株式会社 田辺鉄工所

- 商 号 株式会社 田辺鉄工所
- 創 業 平成5年5月
- 本社所在地 〒929-21 石川県鹿島郡鶴浜町吉田ア-58-1
- 資 本 金 10,000,000円
- 代 表 者 代表取締役社長 日高 明正
- 事業内容 各種機械、設計、製造、販売など、これらに付帯する一切の事業
グループ総合常設展示場、開発研究センター

HIDAKA MACHINE

日高機械の沿革

当社は、志賀町穂田で昭和37年2月に創業いたしました。
創業者である日高明正は、昭和12年6月8日志賀町穂田で生まれ育ち、若く24才の時に生まれ故郷である同地に現在の日高グループの基礎を築きました。

創業者は、「日高商店」として、隣接する越前の産地である田鶴沢町や越前町の木工、工務店などに対応する木工機械、器具並びに消耗品としての刃物類の製造を主体とした営業活動を行っていましたが、もともと機械の考案と加工、調整技術に長けていた日高明正は、ただ単に仕入れた商品を販売する、いわゆる商社としての活動のみに満足せず急速な加工設備の充実と、加工工場の整備並びに設計、加工、組立に必要な人材の確保と育成に努め、木工機械を設計、製造して販売するメーカーへの道を歩み始めました。これを「日高機械」と改組致しました。

昭和60年代に入りますとすぐに急激な若年労働者の減少と就職圏への不就業の兆しが見え始めてきました。木工加工の世界は職人としての厳しい修業と長い修練の時間を必要とする為特に求人需要の代表格ともみられ始めました。

これらの現象を予見し、木工加工業界での後継者不足と労働者不足に対応する為、いち早く木工機械をNC化するための新たな人材の確保と、開発設備に積極的な投資を致しましたところ、自社独自技術による多様なNCコントローラーを開発する事ができ、このコントローラーを搭載した木工機械を全国の展示会、国際見本市にシリーズ化して毎年出品致しました。

産業機械としては日本で最初にICカードを外装記憶媒体として採用し、さらにGコードなどプログラム言語を簡した日本語による制御プログラム方式を採用するなど、常に時代の最先端を見つめる技術集団企業であり業界の注目を浴びて参りました。

さらに、木工機械のみにとらわれることなく、アクリル加工業界、プラスチック加工、CNC加工、食品加工機械、マシナリ、ロボティクスと積極的に展開しています。

TANABE IRONWORKS

株田辺鉄工所の沿革

株式会社田辺鉄工所は明治37年11月1日東京都田辺区第3丁目3番地に於いて創業し、昭和13年3月29日に株式会社組織を改め、本社工場、豊川工場、大森工場を都内に據え、昭和19年には金沢市馬場6丁目27番地に金沢工場を設けて工作機械、特に各種円筒研磨盤の製作に従事しました。

古い重機を設備しておりました金沢工場が戦災を免れましたので、昭和23年4月14日本社を金沢の前記場所に移転し工場の拡充整備を図ると共に、工作機械からタナベ万能木工機の設計に着手しました。各種の新しい考案研究と併せて、生産を加速にのぞき、自動型、大型、小型、卓上型並びに各種の一般高級木工機械をも併せて製造。機能精度の優秀性が広く業界に認められる処となり、全国各地に出荷納入するとともに、毎年全国各地市で開催される展示会、実証会に参加し、特に昭和30年5月開催の東京国際見本市、昭和31年4月の大阪国際見本市以降毎年遠征品を求め、内外顧客の注目する処となって、多くの引き合いに接しています。

昭和57年本社工場敷地内に都市計画法による広域道路が敷設されることとなり、これを機に従来から親密な関係にあった日高機械との、より一層のグループ強化を目的として、石川県小浜郡志賀町堀松5-1に工場を移転してこれを志賀工場としました。

昭和57年に志賀工場を開設し人材の確保と、設備の更新に努め、NC制御装置の自社開発に成功したことによって、従来の汎用木工機械から脱却して特注専用機の設計製造販売に注力し、特に志賀工場に近い富山県高岡市に集結するアルミサッシ加工業界の旺盛な需要に応じて、NC位置決め装置付自動研盤、NCフライス機、ATC付50フルNCフライス機、NC6軸レックフライス機、NCルーター機、NCスタグ下常接装置などアルミサッシ加工用特注機械の製造販売に努力いたしております。

また、同時に住宅プレカット用NC仕口加工機、NC定尺切断機、プレカットライン、またトラック用NC荷台加工機など大型専用機、大型パイプマシンの製造販売を開始致しました。

TATSURUHAMA MACHINEWOOD

株田鶴浜マシン・ウッドの沿革

日高グループとしての組織力の強化と、分業分組化の魅力を最大限に引き出すため、平成5年5月グループの総合展示場を兼ねた研究開発センターとしての役割を果たす株式会社田鶴浜マシンウッドを設立するなどして今日にあります。

日高グループ主要設備概要

〔設備名〕	〔メーカー名〕	〔最大加工寸法〕 mm	〔台数〕
プレーナー	ベリンガー	1500×8000	1
	ワールドリッヒ	2000×8000	1
	グレン	2500×7000	1
	新海鉄工	2000×8000	1
	久保田鉄工	3000×1400	1
		1500×9000	1
	細井	2000×5000	1
	丸福鉄工	1500×4000	1
プラノミラー	丸福鉄工	1500×3000	1
	その他各種	2000×6000	10
マシンギンター	コトブキ	1500×5000	1
	丸福鉄工	2000×5000	1
	その他各種		5
汎用フライス盤	大阪機工		5
	その他各種		10
平面研磨盤	汎用フライス盤	各 種	10
	岡本理研	1000×3000	1
		600×2000	1
		700×1500	1
ベッド研磨盤	その他各種		4
	住友芝浦	2060×6000	1
円筒研磨盤	大隈鉄工	φ330×1000	1
	トヨタ	φ430×2000	1
		φ320×1500	1
		φ270×1000	1
	シキヤ	φ320×1500	1
	その他各種		2
内筒研磨盤	トヨタ	φ400×3000	1
大型篩盤	大隈鉄工	φ800×10000	1
	津田	φ1200×4000	1
NC旋盤	森精機		2
汎用旋盤	滝澤		15
ラジアルボール盤	新日本工機、花川	1600	1
ボール盤	その他各種		9
シャーリング	アマダ・小松		30
曲板機	小松		3

※その他各種工作機械を設備しております。

(株)田辺鉄工所 志賀工場





新工場完成















日高機械





日高機械 新工場









株式会社山形県マシニング



富来工場



PROCESSING EQUIPMENT

加工設備

日高グループは技術力を結集して常に時代の最先端を見つめ、製品づくりに取り組んでいます。



■NC旋盤 森精機製 最大加工寸法 φ1600×L1000mm



■大型旋盤 大隈鉄工製 最大加工寸法 φ1600×L1000mm



■平面研磨盤 岡本理研製 最大加工寸法 W500×L2000mm



■汎用旋盤 浅澤製 最大加工寸法 φ1600×L1000mm



■マシニングセンター 大隈鉄工製 最大加工寸法 W630×L1200×H630mm



■ターレットフライス 大隈鉄工製 最大加工寸法 W500×L1000mm



■ヘッド研磨盤 住友芝浦製 最大加工寸法 φ2000×L8000mm



■プレーナー バリンガー製 最大加工寸法 W1000×L10000mm

私たちには信頼できる品質と、新しい技術があります。

自社独自の加工技術と長年培ったノウハウを結集し、人と充実した設備により超精密加工から大型部品の加工およびNC位置決め装置まで、品質の安定を目指し、100%内作を実施しております。



■ターレットミラー 大隈鉄工製 最大加工寸法 W1000×L2000mm



■プレーナー 新潟鉄工製 最大加工寸法 W3000×L10000mm

3m×14m 新潟鉄工製 プレーナー



3m×14m 新日本工機



2060×6000 住友芝浦 製ベッド研磨盤



2000×5000 大隈鉄工 5面加工機



LIGHT METALS PROCESSING MACHINE

軽金属用加工機械 アルミ関係

精密加工を要する、アルミ加工等の
業界のニーズに当社の機械が
お応えします。



■下軸旋回切断機 HJW-2000型



■ガラスガイドタッパ穴あけ機
HGT-12型

■6ターレットNCフライス
TNC6T-3000型



■両頭アルミ留め加工機
HRC-400-4HC型



■アルミ組子用NC溝加工機
HGN205-5000型



■20ツールATCフライス
TNC20-5200型



■2軸コーナーカット機
HCC-400-1000型

私たちの一歩が時代を創る。

日々、多様化するニーズにお応えできる
ように、わたしたちは最新の技術と
設備で常に時代をリードしています。

EXCLUSIVE USE PROCESSING MACHINE

専用加工機

各種業界のニーズに最先端の技術でお
応えします。



■トラック用フロー材加工機



■外壁材用NCランニングソー



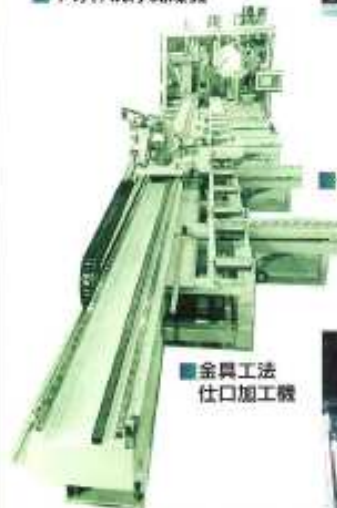
■ゲートバリ取り整列機
(半導体)



■トラック用アルミアオリ加工機



■半導体洗浄乾燥機



■金具工法
仕口加工機



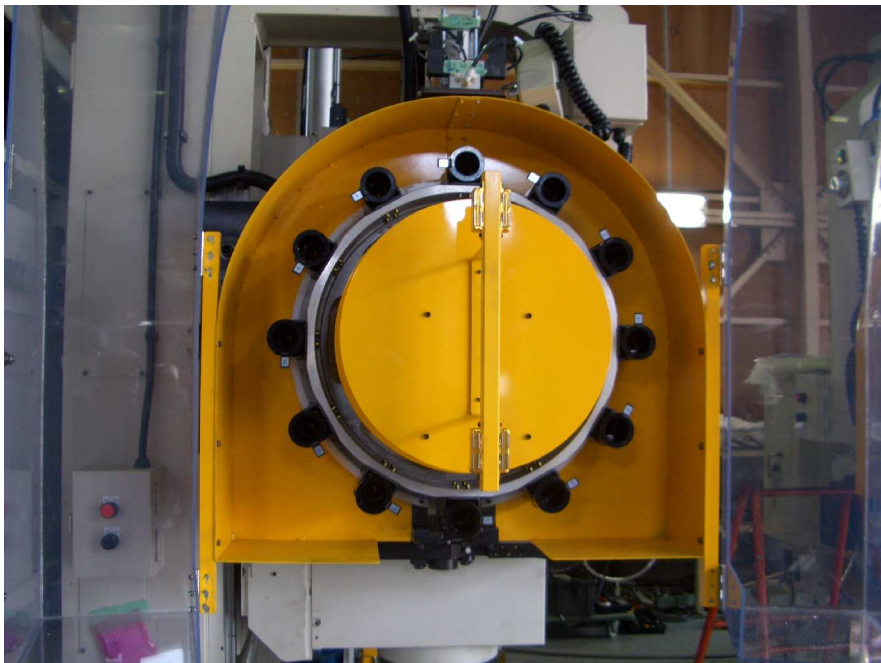
■NCトリミングソー

■人造大理石天板切断機



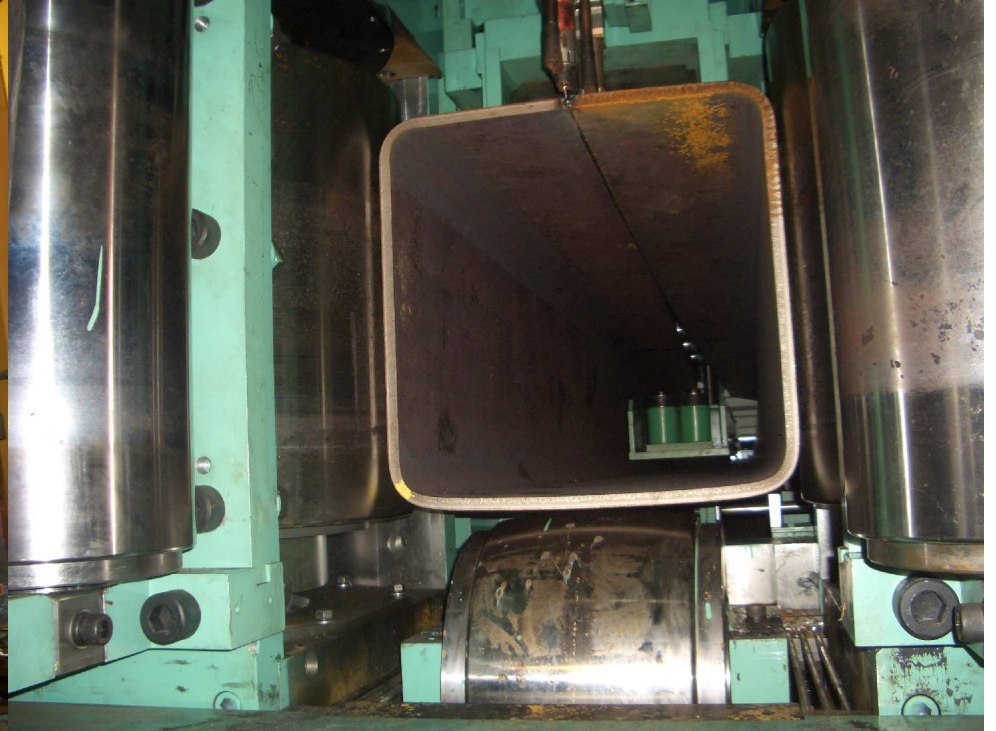


















WOOD WORKING PROCESSING MACHINE

木工用加工機械

弊社の木工機械及び加工プラントには規格品というものはありません。全て皆様の御意見を尊重し、皆様の御要望にあわせたオリジナルな設備を製作いたします。これが日高グループのモットーです。



■油圧角のみ盤 HC-05-SV型



■NC2軸3ヘッド全自動複合加工機 HC-2324-TP-AT-600PX型



■梁丸太加工機 HH-8000-7NC型



■社寺・仏閣・建築用複合加工機 HFP-12000-3NC型



■NC上下粗子溝加工機 T40S-3021型



■1軸ヘッドNCルーター TNCR-213型



■NC3軸6ヘッド全自動複合加工機 HFK-2400-6J-3NC型



■全自動納組子溝加工機 HCM450-TP-AT-2NC型



■NCランニングソー TNC-1103型

新しい技術は匠の技を超えました。

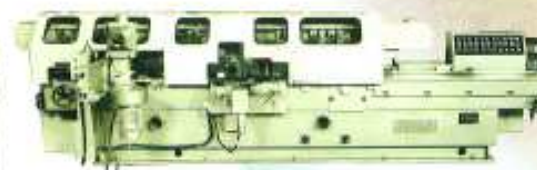


■反り垂木加工機 TSD-300型

新しい時代へ向かって、市場は新しい流動化状況を迎えています。私たちはその中であって常に時代の最先端を見つめ続け、ユーザーニーズにあった企業努力をしてきました。そしてその高い次元の技術ノウハウはすでに「匠の技」をはるかに超えたものとなりました。そしてそれに満足することなく、さらなる飛躍を目指して努力を続けております。



■万能木工機 MJ-100型

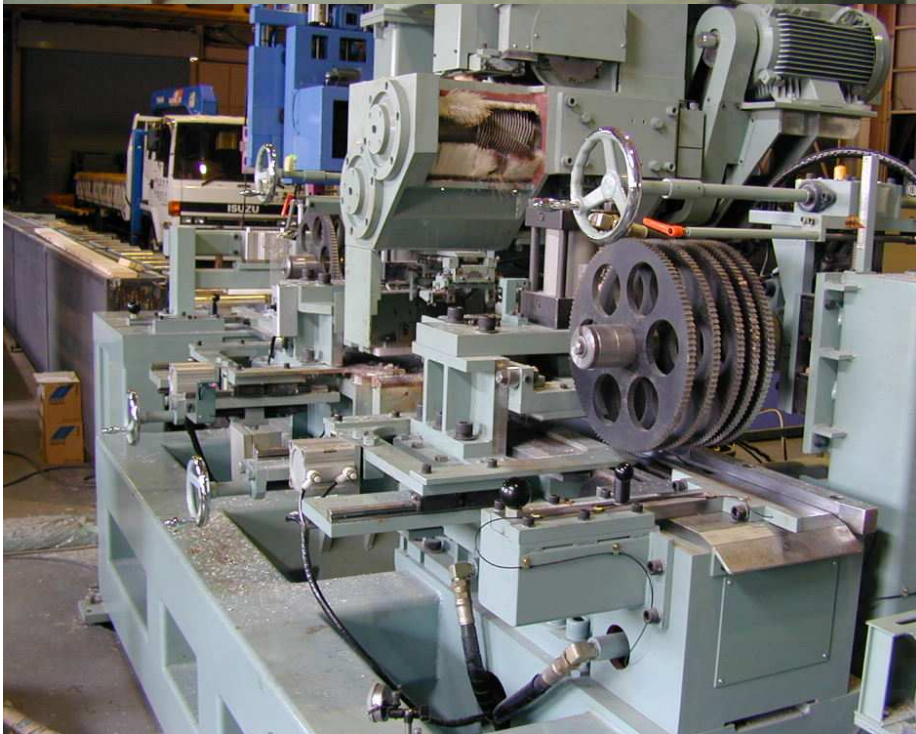


■8軸モルダー HMR-2418-8J-NC型















日高グループ

[ホーム](#)[製品情報](#)[リンク](#)[風力発電](#)[日高グループ](#)[お問い合わせ](#)
Google 検索

日高グループ

[日高グループの
理念](#)[日高機械概要](#)[田辺鉄工所概要](#)[田鶴浜
マシンウッド概要](#)[採用情報](#)[主要設備](#)

機械の設計および製作を行なう日高機械、株式会社田辺鉄工所、総合展示場としての株式会社田鶴浜マシンウッドの3社からなるグループです。取扱っております機械は、一般的な木工機械をはじめドア、障子などの建具関連の機械、金具工法プレカット機械、アルミ型材加工機械、セラミック外壁材加工機械、ウレタン断熱パネル加工機械、トラック荷台ネジ締め機械、大型製品の加工機械など汎用の機械から特殊機械まで様々です。

株式会社田辺鉄工所 日高機械 株式会社田鶴浜マシンウッド



<http://www.hidaka.gr.jp>

製造業の課題解決と技術革新を支援する

日経モノづくり

3
2006

開発の鉄人 巨大工作機械の半島

【特集】

常識を超える

磨きたいならブラックボックス？ 図面はなくなる？ 工場には正統派兼員？
試作品と製品は別？ 鉄屑さびる？ セル主で意欲向上？

【特報】

アスベストの最期 危機をバネに復活した三菱のFA

【詳報】

型破り家電が続々登場 アンモニア社会が水素社会の前に 3次元CAD機能をネット経由で提供

【開発の鉄人】 巨大工作機械の半島

【ドキュメント】 新連載 中小企業上場物語・天国から地獄

【中国部品選択】 9割以上安い中国製コネクタ

【トヨタ生産方式】 平準化、小ロット、流れ生産

【解析入門】 条件は答えを想定して決める

【インタビュー】 上野 保 東成エレクトロニクス 代表取締役社長

【特報】

アスベストの最期 危機をバネに復活した三菱のFA

【詳報】

型破り家電が続々登場 アンモニア社会が水素社会の前に 3次元CAD機能をネット経由で提供

【開発の鉄人】 巨大工作機械の半島

【ドキュメント】 新連載 中小企業上場物語・天国から地獄

【中国部品選択】 9割以上安い中国製コネクタ

【トヨタ生産方式】 平準化、小ロット、流れ生産

【解析入門】 条件は答えを想定して決める

【インタビュー】 上野 保 東成エレクトロニクス 代表取締役社長

日高グループの理念



昭和28年頃に撮影された
1枚の写真があります。
田辺鉄工所で製造した
「万能機」を昭和天皇により
天覧に預かっている
まさにその瞬間の写真です。

この写真には、日高グループ
の理念が象徴されています。

創業来、100年以上を経てきた
歴史を振り返れば、
我々は時代の流れの中で
常に変化を遂げてきました。

我々は、日本中のモノ作りに
必要とされるように、常に変化
し造り続ける事を『理念』に掲げ
木はもとより工作機械や、
産業機械、制御ソフト、システ
ムを進化させ続ける所存です。